

# 令和8年産ビール大麦成熟期予測②

農業総合研究センター研究開発部麦類研究室  
予測日：令和8(2026)年5月7日

○気象庁季節予報によると、向こう1か月の平均気温は平年より高くなる可能性が高く、成熟期が早まると予測される。収穫適期を逃さないよう、早くから収穫準備を進める。

## 1. 有効積算気温によるニューサチホゴールデンの成熟期予測

農研センター本場（宇都宮市）におけるニューサチホゴールデンの成熟期（5月7日現在、令和7年11月5日播種、出穂期：4月10日）は、今後気温が平年並に推移した場合は平年より4日早い5月24日（平年値：5月28日）、平年+1℃の場合は5月22日（平年-6日）、平年+2℃の場合は5月21日（平年-7日）、平年-1℃の場合は5月26日（平年-2日）と予測される。

| 場所     | 出穂期  | 成熟期予測 |       |      |       | 成熟期  |
|--------|------|-------|-------|------|-------|------|
|        | 本年   | 平年+2℃ | 平年+1℃ | 平年並  | 平年-1℃ | 平年値  |
| 農研センター | 4/10 | 5/21  | 5/22  | 5/24 | 5/26  | 5/28 |

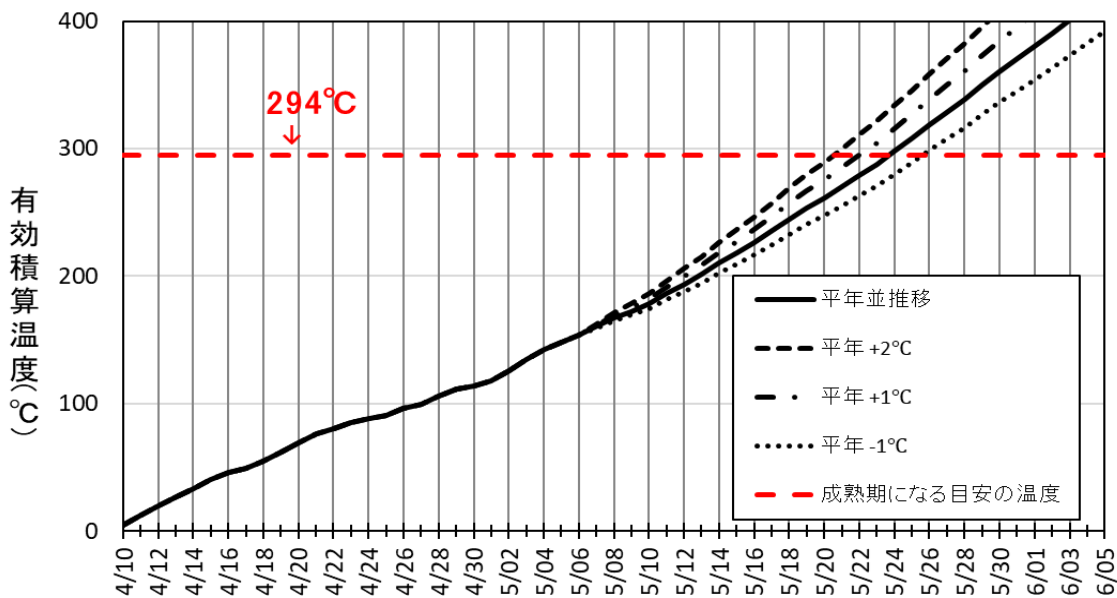


図 ニューサチホゴールデンの成熟期予測（農研センター本場）

※有効積算温度=Σ(日平均気温-有効下限温度(10.6℃))

※日平均気温は気象庁宇都宮アメダスの観測データを使用した。

※有効積算温度及び有効下限温度は、ニューサチホゴールデンにおける出穂期から成熟期までの積算温度で算出した。

## 2. 今後の気象動向（気象庁季節予報令和8年5月7日発表より引用）

●天候：天気は、数日の周期で変わるでしょう。

- ・気 温： 高い 確率が 60%
- ・降 水 量： 少ない 確率が 40 %
- ・日照時間： 多い 確率が 40 %

| 気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%） |        |                       |  |
|-----------------------|--------|-----------------------|--|
| 気温                    | 関東甲信地方 | 向こう1か月<br>05/09～06/08 |  |
|                       |        | 1週目<br>05/09～05/15    |  |
|                       |        | 2週目<br>05/16～05/22    |  |
|                       |        | 3～4週目<br>05/23～06/05  |  |
| 降水量                   | 関東甲信地方 | 向こう1か月<br>05/09～06/08 |  |
| 日照時間                  | 関東甲信地方 | 向こう1か月<br>05/09～06/08 |  |

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

向こう1か月の平均気温は平年より高くなる確率が60%であり、成熟期は平年より早くなる可能性が高いと考えられるため、収穫適期を逃さないよう注意が必要である。